

「エール」が取り持つ販路開拓。取扱い商材拡大へ 「阪急交通社」EC モールの全面協力で、 福島市産サクランボを取扱い開始

昨年の朝ドラ「エール」が縁で始まった旅行会社大手の阪急交通社（本社：大阪市）を介した福島市産果実（モモ・リンゴ）のオンライン販売に、今年は新たにサクランボが加わりました。昨年から始まったこの取り組みは、コロナ禍の旅行需要激減によって生じた余剰果実を、果物狩りに行きたくても行けないお客様に直接届ける仕組みとして、同社と福島市観光農園協会および DMO の当会が連携したことで、EC 市場での新たな販路獲得に繋がりました。

新たな取組みであるサクランボ販売を皮切りに、福島市産果実の美味しさをフルーツシーズン初頭に十分理解してもらうことで、その後の桃や林檎の拡販に弾みをつけ、昨年以上の成果が残せるように取り組んでまいります。昨年から続くコロナ禍により、オンライン消費が急拡大する追い風を受け、旅行会社はアフターコロナを見据えた顧客満足の向上を、観光農園は EC ビジネスでの新規販路開拓を、そして本事業コーディネイトを担う当会は、福島産の果物販売をきっかけとして、「エール」で福島への関心が高まった関西圏（※当会調べ）からの更なる来訪者誘致やふるさと納税寄付者獲得を目指します。つきましては、3 者協働の取り組みについて取材のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

◆ 福島市産「佐藤錦・紅秀峰（サクランボ）」オンライン販売概要 ◆

販売品目	佐藤錦（250g×2 パック）	2,	9 8 0 円（税込・送料別）	
	紅秀峰（250g×2 パック）	3,	2 0 0 円（税込・送料別）	計 2 品目

特 徴

福島産サクランボ

福島のくだものシーズン幕開けを告げる果実。露地ものでは、山形産より早くに出荷されるため、いち早く旬の果物を召し上がりたい方に人気。

佐藤錦

サクランボの王様と言えば、佐藤錦。緻密で柔らかい果肉は、甘味と酸味のバランスが非常によい品種

紅秀峰

佐藤錦に比べ実は硬く歯ごたえがあり、酸味が少なく甘みが強いのが特徴

販売期間 2021 年 5 月 20 日（木）～5 月 30 日（日）※現在販売中！

販売サイト 阪急交通社グループ通販サイト「ホップスモール」

PR 方法 阪急交通社約 255 万会員向け メール配信を期間中 1 回実施

販売協力 福島市、福島市観光農園協会、福島市観光コンベンション協会



販売サイト

《本件に関するお問合せ先》

福島市観光コンベンション協会（福島市五月町 酪農会館 303）担当：ガラール

T E L 024-563-5554（9：00～18：00）or 080-4472-7008 Mail:maki.g@f-kankou.jp